

## 評価シート(令和5年度分)

### 基本情報

施設名	福岡市立中央児童会館	指定管理者	社会福祉法人 福岡市保育協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	所管課	こども未来局こども政策部こども健全育成課

### 1 業務の履行に関する評価

A～C

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の運営	B	書類の不備等に関して改善指示。
2 施設等の維持管理	B	備品購入・修繕の際の事前申請漏れに関して改善指示。
3 事業の実施	A	改善指示・指導の実績なし。

### 2 サービスの質に関する評価

A～E

評価項目	評価	評価の理由
1 施設の利用状況	B	・利用者数は13万人超でコロナ禍前の水準に戻った。 ・利用者別に見ても、乳幼児から高校生まで全ての年代で利用者が増加しており、日頃の利用者増に向けた取組みの成果が現れた。
(1) 利用者数		
(2) 収入		
(3) 特に成果をあげた事項等	B	・企画事業は、概ね要求水準に定める実施回数を達成した。 ・利用者アンケートの結果、参加者満足度が非常に高い。 ・中高生の意見を取り入れ、「教えて！ミニ先生」や「e-スポーツ大会」などの新規事業を実施するなど、積極的な事業展開が見られた。
2 事業の実施状況		
(1) 指定管理者企画事業の参加者数(達成率)		
(2) 指定管理者企画事業の参加者満足度		
(3) 特に成果をあげた事項等		
3 利用者満足度	B	・利用者アンケートの結果、利用者満足度は非常に高い。 ・利用者からの意見や苦情に対しては、職員間で共有し改善策を検討するなど真摯に対応している。
(1) 利用者アンケートの結果		
(2) 利用者からの意見・苦情等への対応		
4 提案の実施状況	B	・概ね提案内容どおり事業を実施した。 ・子どもプラザの相談会や講座を、従来の対面実施に加え新たにオンラインで実施し、利用者の利便性向上を図った。
(1) 市民の正当かつ公平な利用の確保		
(2) 施設管理を的確に遂行するための取組み		
(3) 施設の効用を十分に発揮させる計画		
(4) 管理に要する経費		
(5) 市施策への寄与		

### 3 経済性・効率性に関する評価

A～C

評価項目	評価	評価の理由
1 収支の実績	B	利用料金収入は予算を若干下回ったが、事業費や光熱水費の縮減により、収支は黒字となっている。
2 経費の縮減	B	空室・不在時のこまめな消灯や、ペーパーレス化など、職員間で意識を高め、積極的に経費節減に努めた。また、利用者への節電・節水の啓発も行った。

### 4 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

・アウトーチ活動の一つである出前児童館は、実施数は91回で目標の100回には到達しなかったものの、申込方法や公民館への周知方法の改善を検討するなど、より多くの館に申し込んでいただけるよう試行錯誤が見られ、次年度以降につながる取組みとなった。

### 5 指定管理業務における不適切な行為(減点事項)

指導状況	不適切な行為の内容	改善状況
該当なし		

### 6 市による総合評価

上記1～5を踏まえ、下記の通り評価を行う。

B	・年間利用者数は133,311人で前年比135%と大幅に増加し、コロナ禍前の水準に戻った。 ・中高生の声を反映した新規事業を実施するなど、利用者目線で施設の魅力向上に努めた。 ・安全に対する取組みとして防災関連の事業を新たに実施するなど、創意工夫が見られた。 ・出前児童館については、今年度の取組みで見えた改善点を次年度に活かし、目標回数の達成に努めいただきたい。 ・さらなる利用者増に向けて、引き続き、利用者満足度の向上に努めるとともに、積極的な広報により施設の知名度の向上に取り組んでいただきたい。
---	---

【総合評価】 A:非常に優れている B:優れている C:標準 D:少し劣っている E:劣っている

### 《評価基準・配点割合》

### 《項目別得点》

1 配点: 30 基準点: 21 最低: 9

A	改善指示・指導の実績無し	10 点
B	改善指示(口頭)の実績あり	7 点
C	改善指導(注意)の実績あり	3 点

24 点

2 1・2・3 配点: 75 基準点: 45 最低: 15

A	非常に優れている	25 点
B	優れている	20 点
C	標準	15 点
D	少し劣っている	10 点
E	非常に劣っている	5 点

60 点

2 4 配点: 25 基準点: 15 最低: 5

A	全て実施	25 点
B	ほとんど実施	20 点
C	概ね実施	15 点
D	実施が不十分	10 点

20 点

3 配点: 20 基準点: 14 最低: 6

A	優れている	10 点
B	標準	7 点
C	劣っている	3 点

14 点

4 特筆すべき成果1項目につき 10 点加点

評価項目数…	1 項目
--------	------

10 点

5 業務の停止・改善指導等の実績による減点

0 点

6 配点: 150 基準点: 95 最低: 35

A	150 点以上	全ての項目の評価が「優れている」以上
B	110 点 ~ 149 点	「A」と「C」の中間
C	81 点 ~ 109 点	基準点(全ての項目の評価が「標準」)±15%
D	36 点 ~ 80 点	「C」と「E」の中間
E	35 点以下	全ての項目の評価が「劣っている」以下

128 点